MAJ-195A　ZJ79　2006年10月1日発行

TOSTEM トステム株式会社

テールポートシグマワイド　取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。　※ ▭ 内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

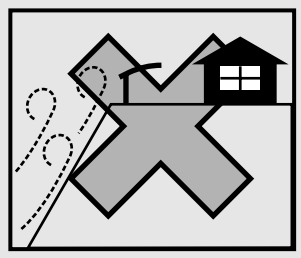
⚠注 意…取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

⚠ 注　意

※製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

●設置条件

・母屋の屋根からの雪が直接当たらない場所に設置してください。
・テールポートシグマワイド（一般地域用900タイプ）は積雪（新雪）30cm以下の地域用です。
・本製品は、地上階に取付ける設計になっています。2階以上の高所には取付けないでください。強風にあおられるおそれがあります。
・柱の移動は、当社指定範囲内にしてください。
・崖などの高低差のある場所には設置しないでください。



●部材の固定

・タッピンねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。
・必ず指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。

●基礎

・基礎は当社指定寸法以上にしてください。
・地下埋設物（給排水管など）に影響を与えないでください。
・寒冷地で凍上のおそれがある地域に取付ける場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。
・基礎には、海砂・急結剤・凍結防止剤を使用しないでください。柱が腐食するおそれがあります。
・柱内の水抜きができるよう、基礎には必ずぐり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴（φ6）をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
・養生期間は十分（4日～1週間以上）とり、その間重い物をのせたり振動を与えたりしないよう指示してください。

●施工

・取付けは、専門業者の方が行ってください。
・指定以外の改造・変更（階段屋根・母屋への取付け・4周の囲いなど）をしないでください。
・当社指定の付属品以外は取付けないでください。
・必ず当社指定の屋根パネルを使用してください。

※製品腐食のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●絶縁処理

・亜鉛・ステンレス以外の金属とアルミ形材が接触する場合は、絶縁処理をしてください。

※水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●シーリング処理

・指定の個所にコーキング材を充てんしてください。

■取付け上のお願い

●水平・垂直は正確に出してください。施工に支障がでるおそれがあります。
●屋根の上にものをのせないでください。

■構造説明図

ワッシャーヘッドタッピンねじ
（2種）φ4×10

ナベテクスねじφ4×13

ロットNo.
表示位置

6 アーチカバー

5 屋根パネル

4 アーチ

ワッシャーヘッドタッピンねじ
（2種）φ4×10

ナベテクスねじ
φ4×13

ブラケット
カバー

ブラケット

6 側枠カバー

4 側枠

ワッシャーヘッドタッピン
ねじ（2種）φ4×10

ロットNo.
表示位置

皿タッピンねじ
（2種）φ5×55

ワイド棟木キャップ

六角ボルト
（Wセムス）
M8×25

後枠取付け金具

2 はり

3 母屋

ロットNo.
表示位置

3 ワイド棟木

後枠コーナーキャップ

W

a

L

ロットNo.
表示位置

ぐり石

550

水抜き穴（φ6）現場加工

六角ボルト
（Wセムス）
M8×25

アンカー棒

100

1 基礎

3 後枠

ロットNo.
表示位置

※「使用上の注意」ラベルが張ってある柱に縦どいセットを取付けると表示が見えなくなります。縦どいセットの取付けない側に表示ラベルを向けて、柱を立ててください。

■土間コンの納まりの場合

柱

G.L.

土間コン

L

50

W

50

100

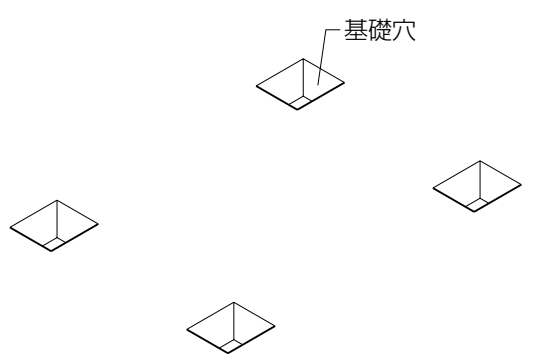
50

550

100

■取付け順序（基本タイプ）

1 基礎の施工



■取付け詳細（基本タイプ）

1 基礎の施工

●柱埋込み位置を出し、基礎穴を掘ります。

■墨出し位置

※柱の移動は±100mm以内です。

※図の二点鎖線は屋根の投影図を示します。

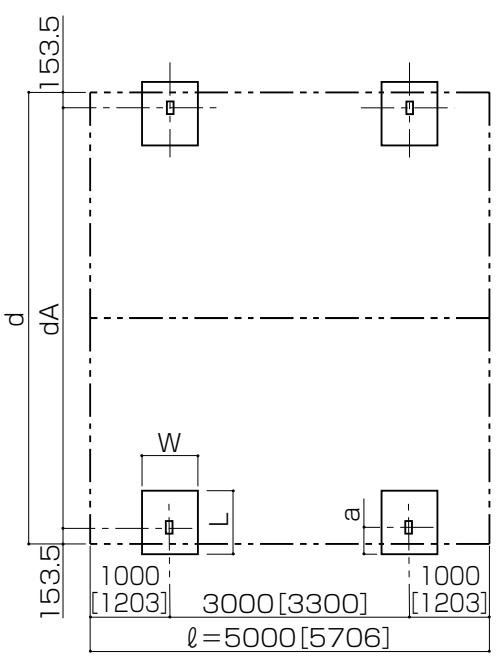
単位mm

サイズ呼称	d（屋根寸法）	dA（柱芯々寸法）
48	4826	4519
54	5432	5125
60	6053	5746

■基礎寸法表

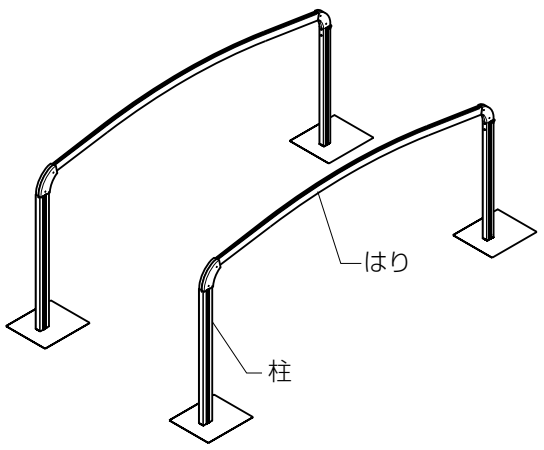
単位mm

	土間コンあり			土間なし		
サイズ呼称	W	L	a	W	L	a
48、54	300	400	200	600	700	350
60	300	500	250	700	800	400



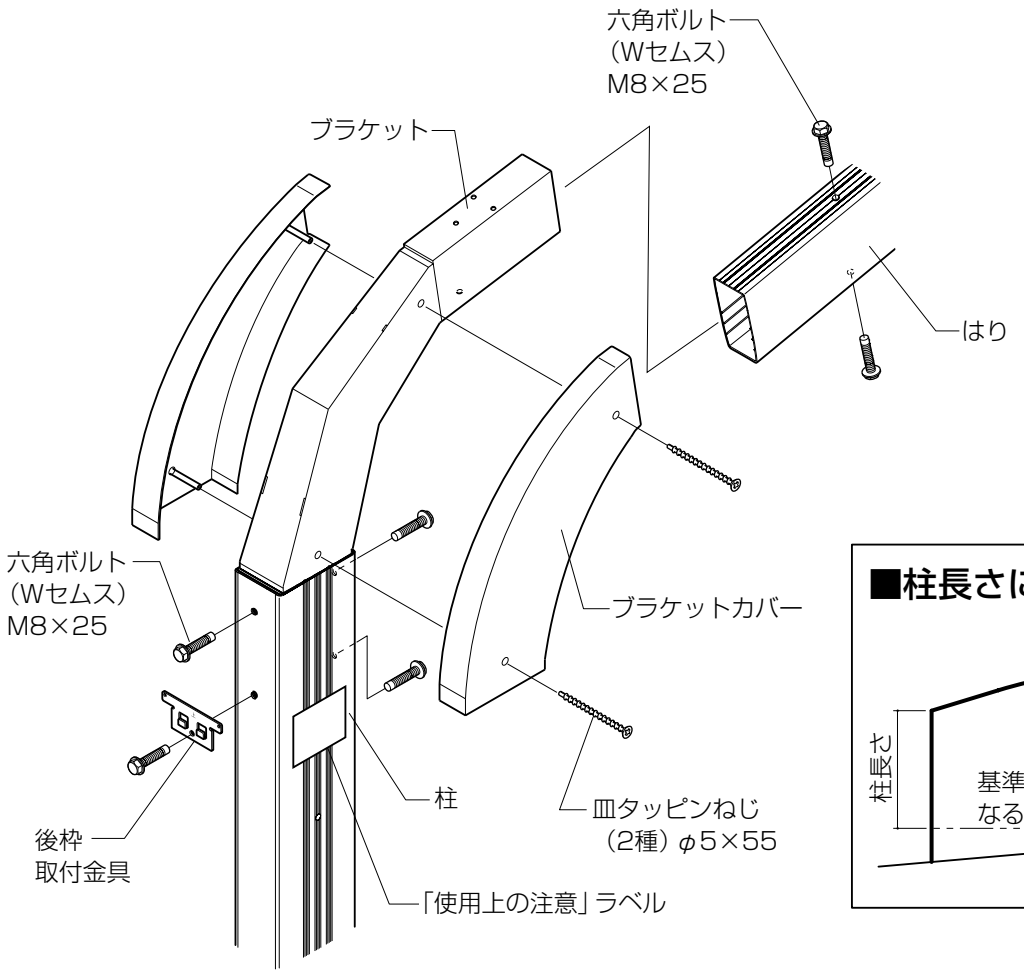
※[　　]は57サイズの場合を示します。

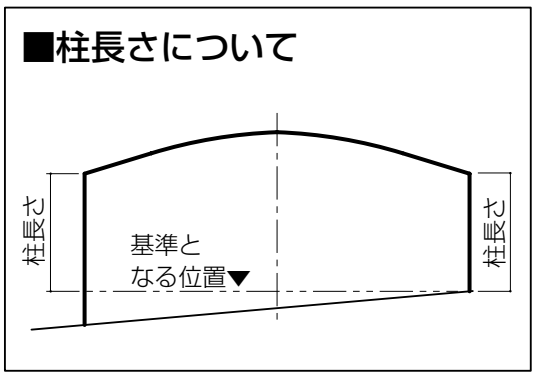
2 柱とはりの取付け



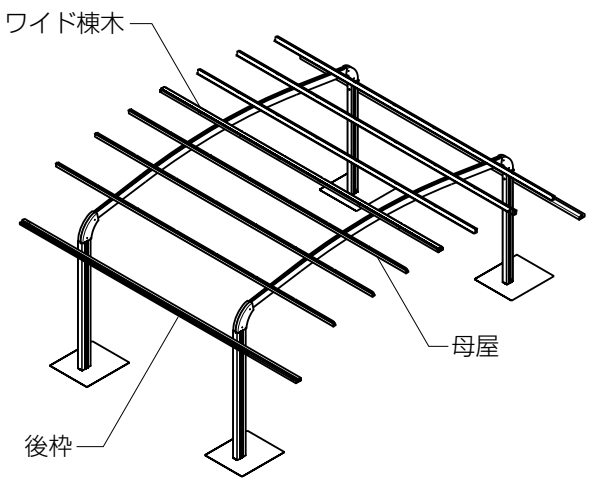
2 柱とはりの取付け

①柱にブラケット・アンカー棒をそれぞれ取付け、柱を建込みます。
②はりをブラケットに取付けます。その後、ブラケットカバーを取付けます。
※使用上の注意ラベルが張ってある柱に縦どいセットを取付けると、表示が見えなくなります。縦どいセットの取付けがない面に表示ラベルを向けてください。
※基準となる位置からの柱長さを同じにしてください。長さが違う場合、ワイド棟木部に水がたまり漏水するおそれがあります。
※ブラケットを柱に固定する際、後枠取付金具を共締めしてください。
※柱の基礎固めは製品完成後に行ってください。施工誤差によりブラケットやはりが入らない場合があります。



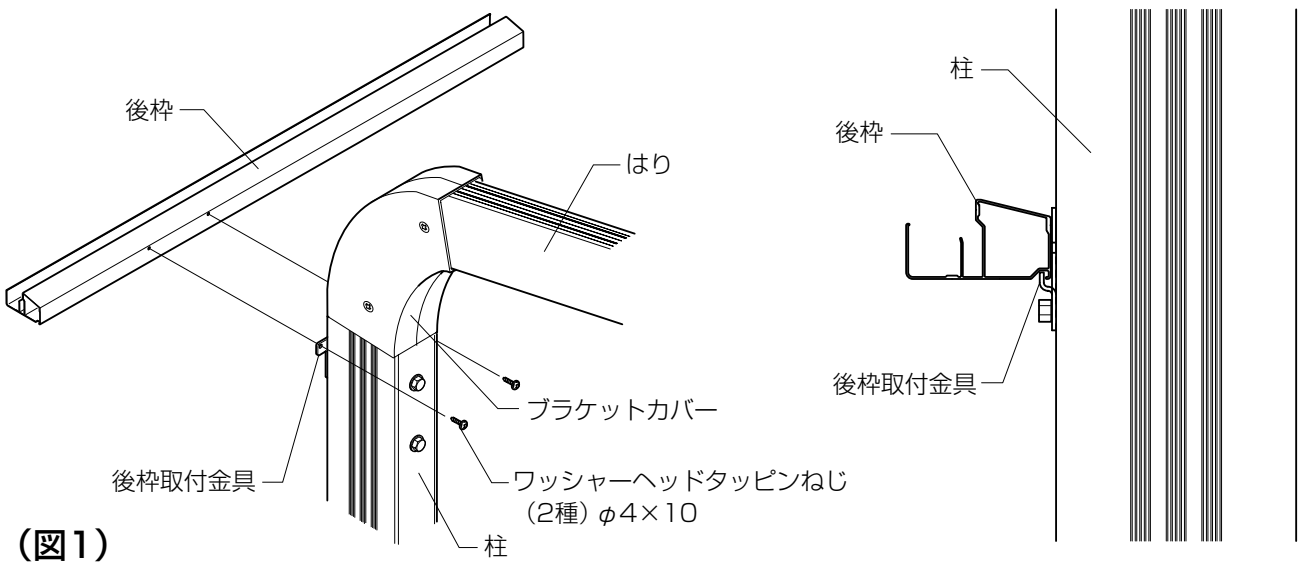


3 ワイド棟木・母屋・後枠の取付け

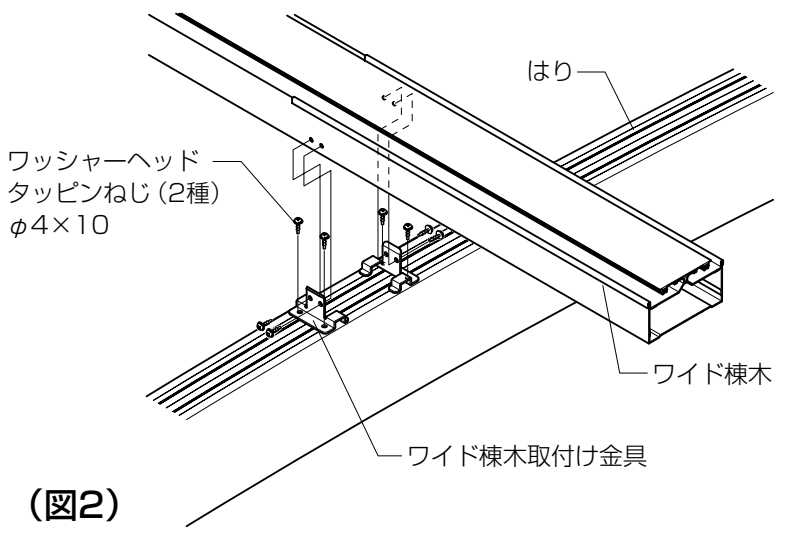


3 ワイド棟木・母屋・後枠の取付け

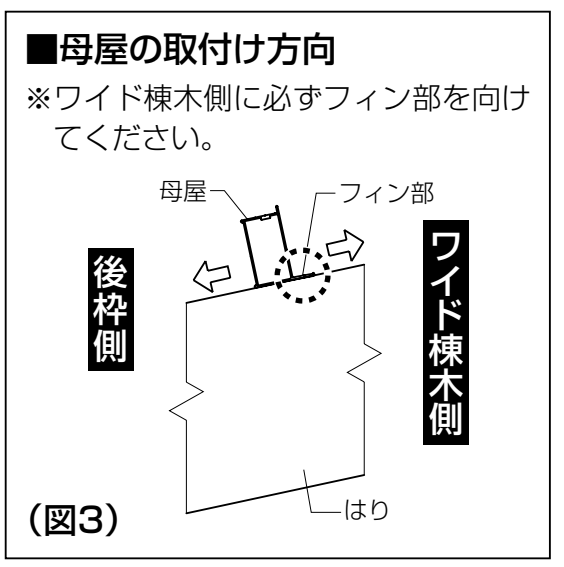
①後枠を後枠取付金具に引っ掛け、固定します。（図1）
②はりの中央部にワイド棟木取付け金具を取付け、ワイド棟木を固定します。（図2）
③ワイド棟木側にフィン部を向け、母屋をはりに取付けます。（図3）
※柱を移動した場合は、ワイド棟木・後枠・母屋をはりに合わせて後枠・ワイド棟木はφ3.5、母屋はφ4.5の穴加工を行ってください。
※既存の加工穴には穴ふさぎシールを張ってください。



（図1）

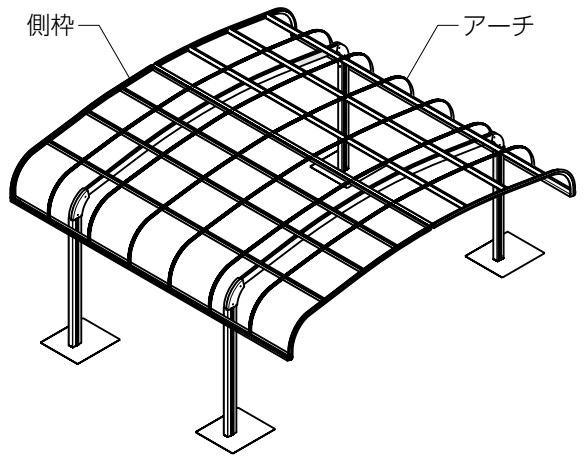


（図2）

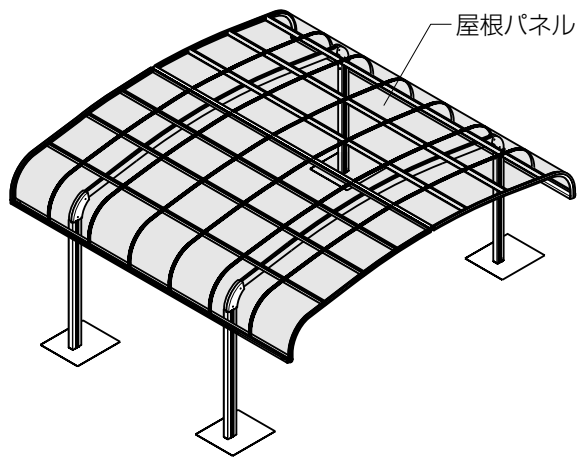


（図3）

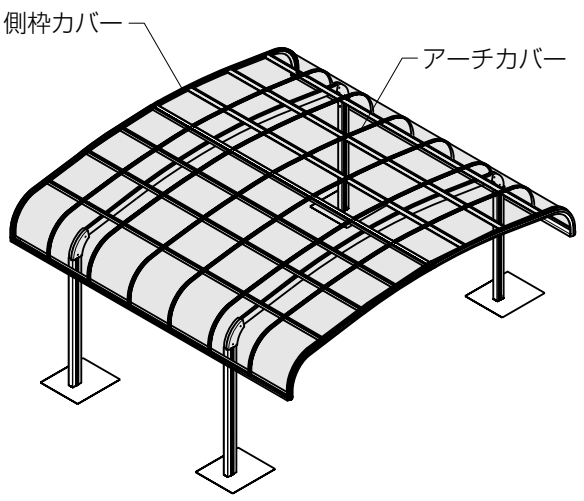
4 側枠・アーチの取付け



5 屋根パネルの取付け



6 アーチカバー・側枠カバーの取付け

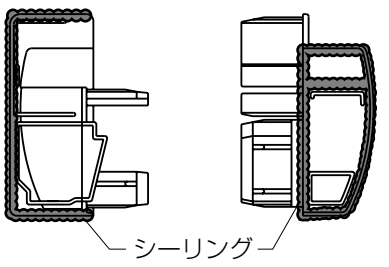


4 側枠・アーチの取付け

①後枠コーナーキャップにコーキング材を充てんし（図4）、側枠に取付けます。
※側枠には左右があります。切欠きが入っている方を後枠側にしてください。
②後枠・母屋・ワイド棟木に側枠を取付けます。
③後枠・母屋・ワイド棟木にアーチを取付けます。
④屋根枠周りの対角・水平出しおよび柱の垂直出しをします。

お願い
※母屋・ワイド棟木には加工穴があいていません。側枠・アーチ側の穴に合わせ、ナベテクスねじφ4×13で止めてください。

■シーリング個所
●後枠コーナーキャップ

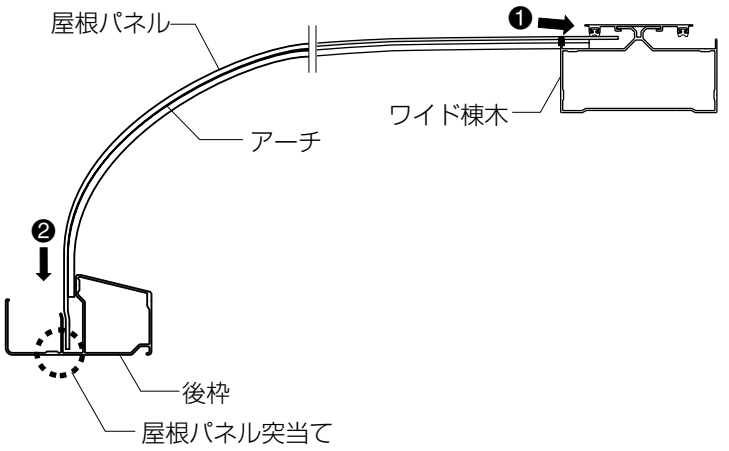


（図4）

5 屋根パネルの取付け

●屋根パネルをワイド棟木に差込み、パネル受けに差込んでください。
※屋根パネルは後枠側に突当ててください。
※アーチ部ののみ込み寸法は左右均等（16.5mm）にしてください。

●後枠コーナーキャップ

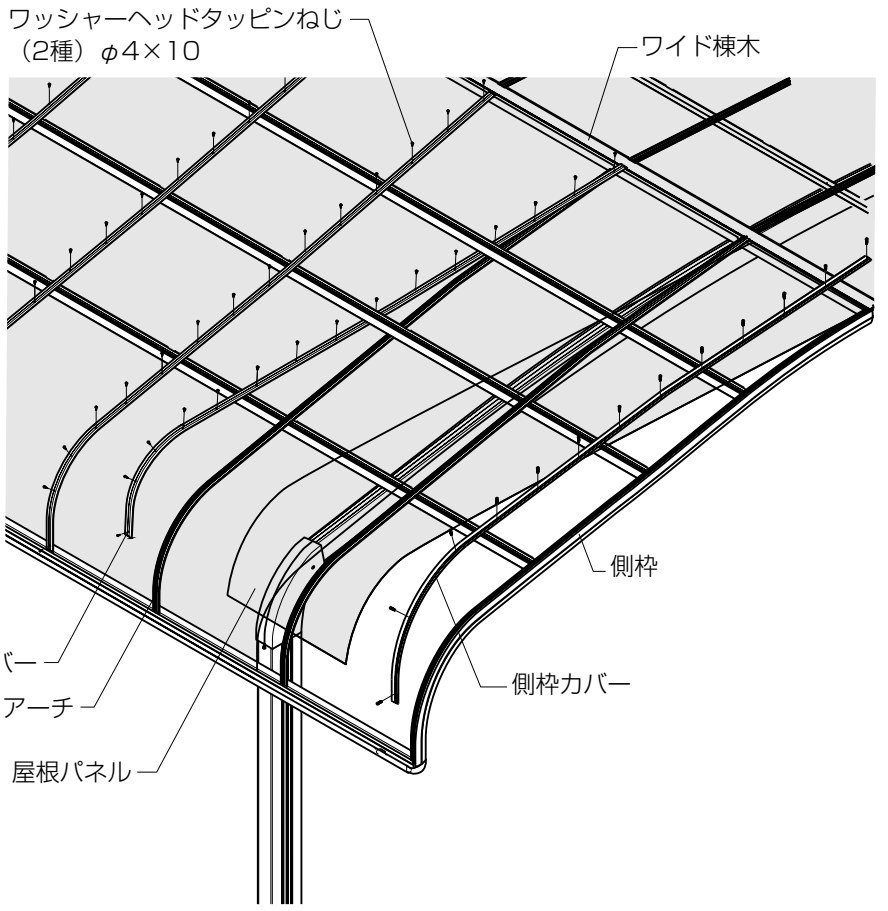


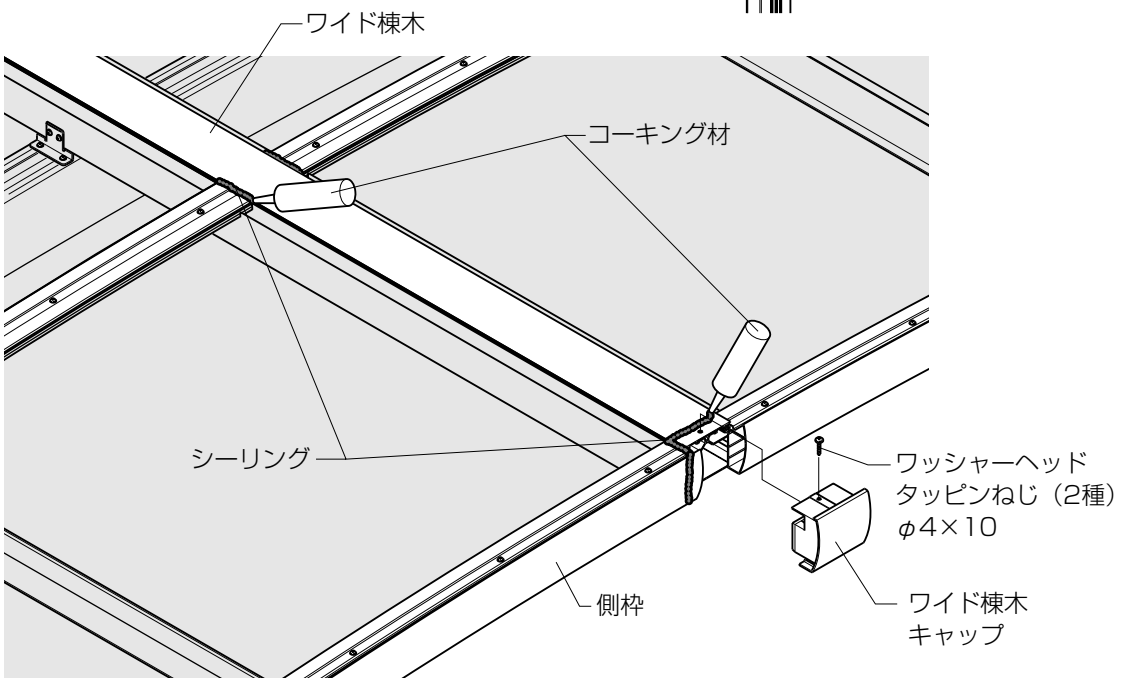
■屋根パネル寸法表

サイズ呼称	ℓ	W
48	2799	689
54	3105	
60	3428	

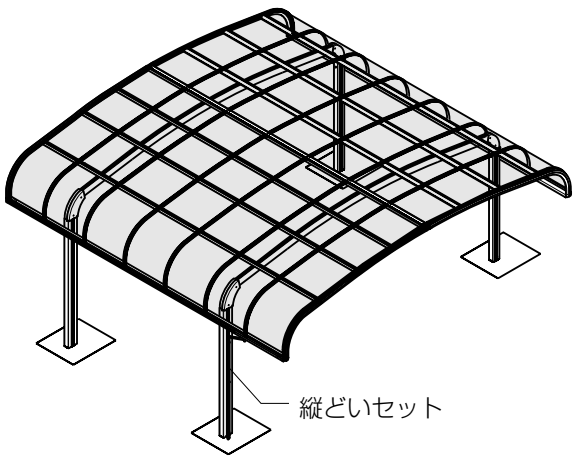
6 アーチカバー・側枠カバーの取付け

①アーチカバー・側枠カバーをワイド棟木に突当てます。
②ワイド棟木側からアーチにねじ止めします。
※アーチとかみ合っていることを確認してください。
③アーチカバーとワイド棟木との間にコーキング材を充てんします。
④ワイド棟木キャップをワイド棟木にねじ止めします。
※側枠カバー、ワイド棟木、ワイド棟木キャップとの間にコーキング材を充てんしてください。



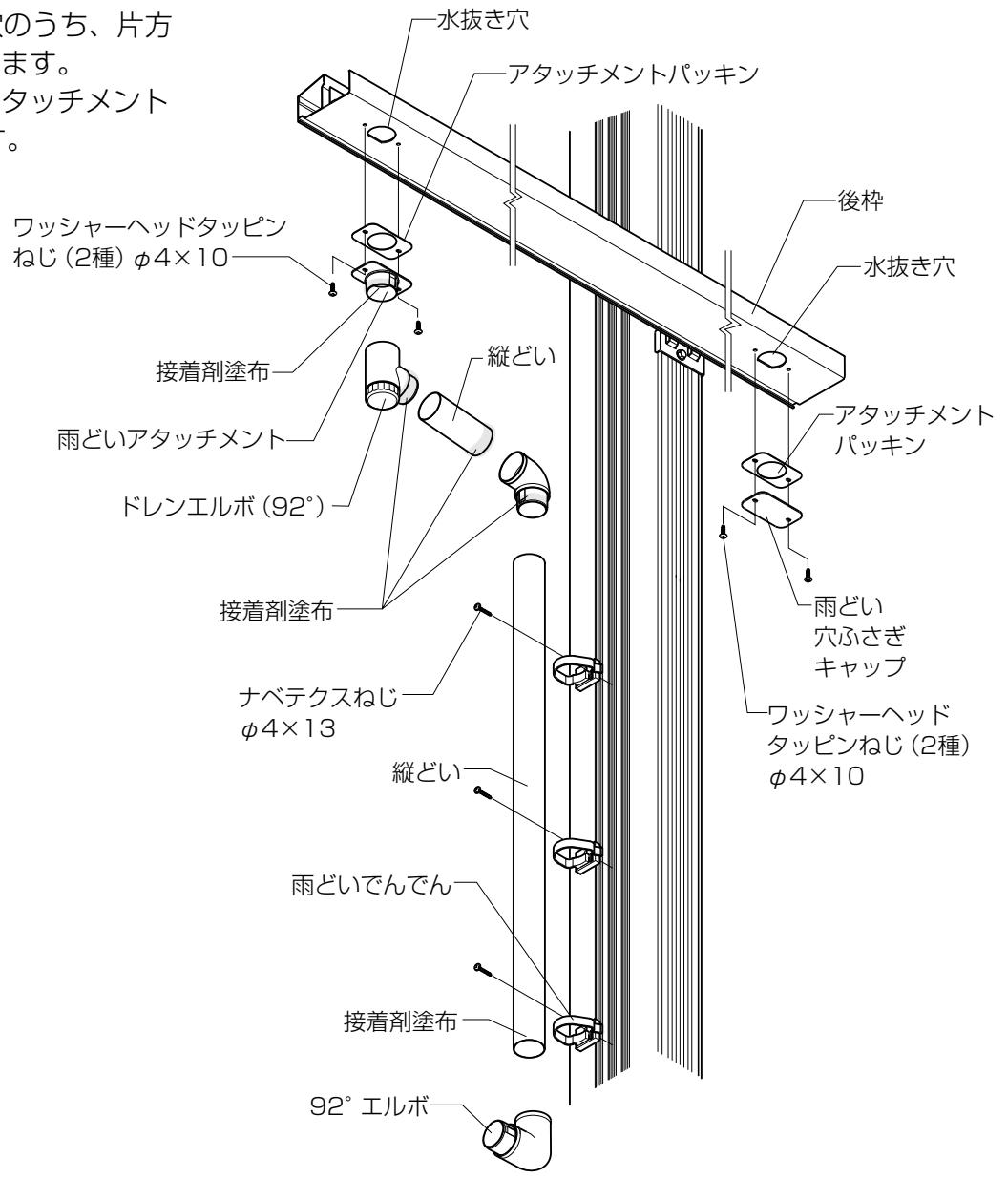


7 縦どいセットの取付け



7 縦どいセットの取付け

①後枠両端にある水抜き穴のうち、片方に縦どいセットを取付けます。
②もう一方の穴に雨どいアタッチメント（穴ふさぎ）を取付けます。



■縦連棟の取付け

1 基礎の施工

●柱埋込み穴の位置を出し、柱基礎穴を掘込みます。
※基礎構造については、基本タイプを参照してください。

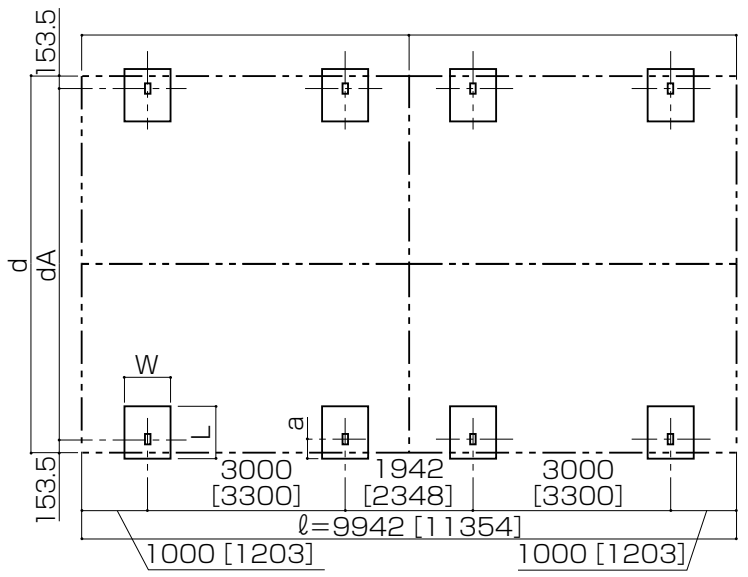
単位mm

サイズ呼称	d（屋根寸法）	dA（柱芯々寸法）
48	4826	4519
54	5432	5125
60	6053	5746

単位mm

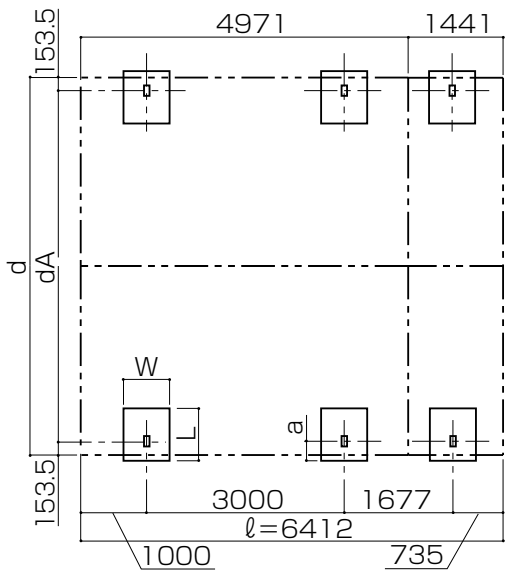
	土間コンあり			土間なし		
サイズ呼称	W	L	a	W	L	a
48、54	300	400	200	600	700	350
60	300	500	250	700	800	400

●50サイズ+50サイズ、57サイズ+57サイズ

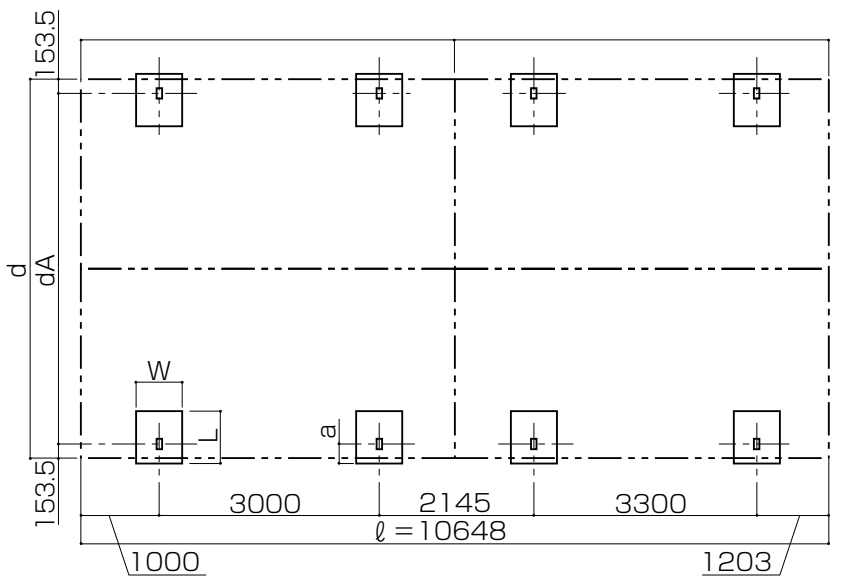


※[　　] は57サイズの場合を示します。

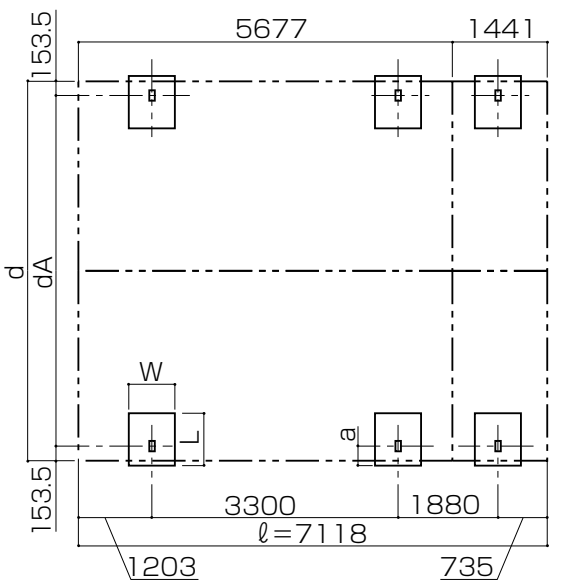
●50サイズ+14サイズ



●50サイズ+57サイズ



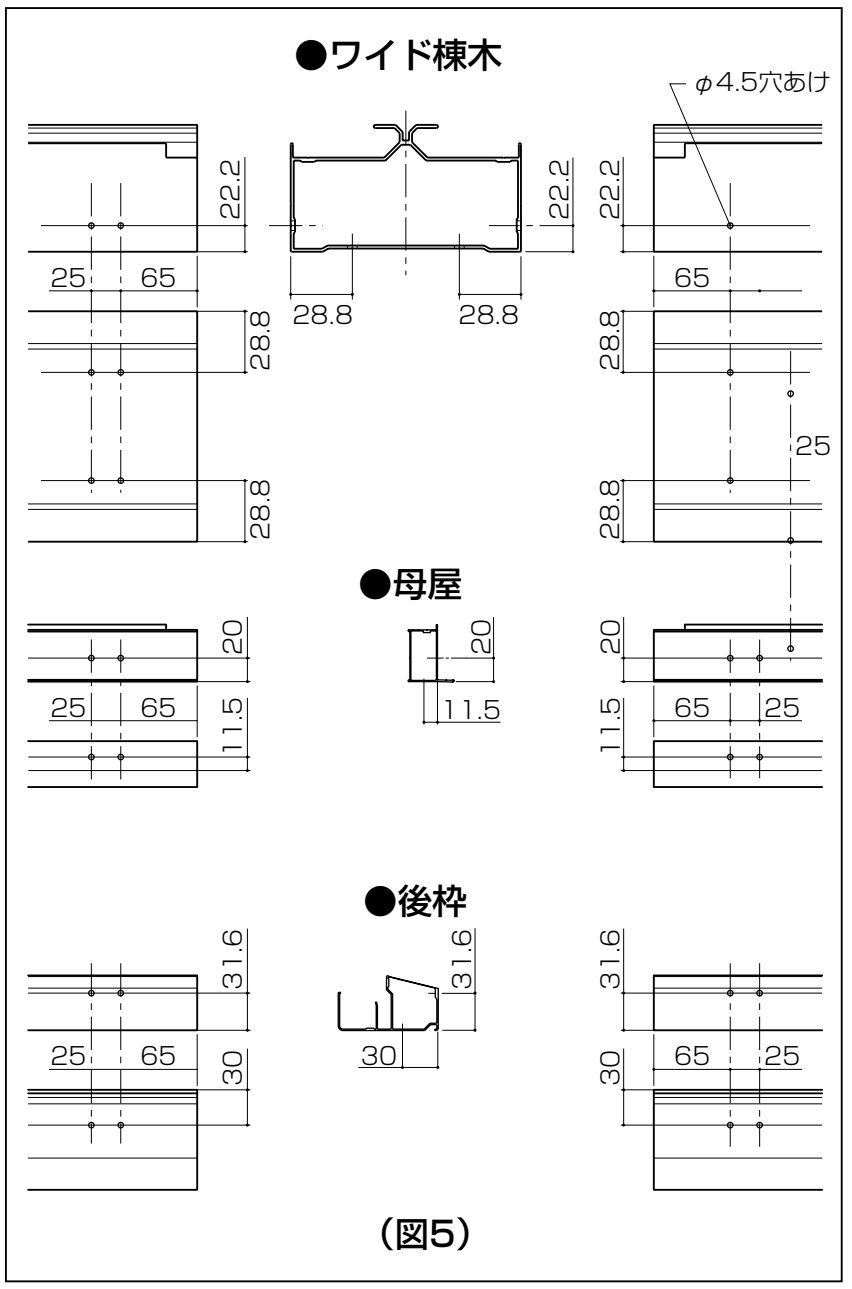
●57サイズ+14サイズ



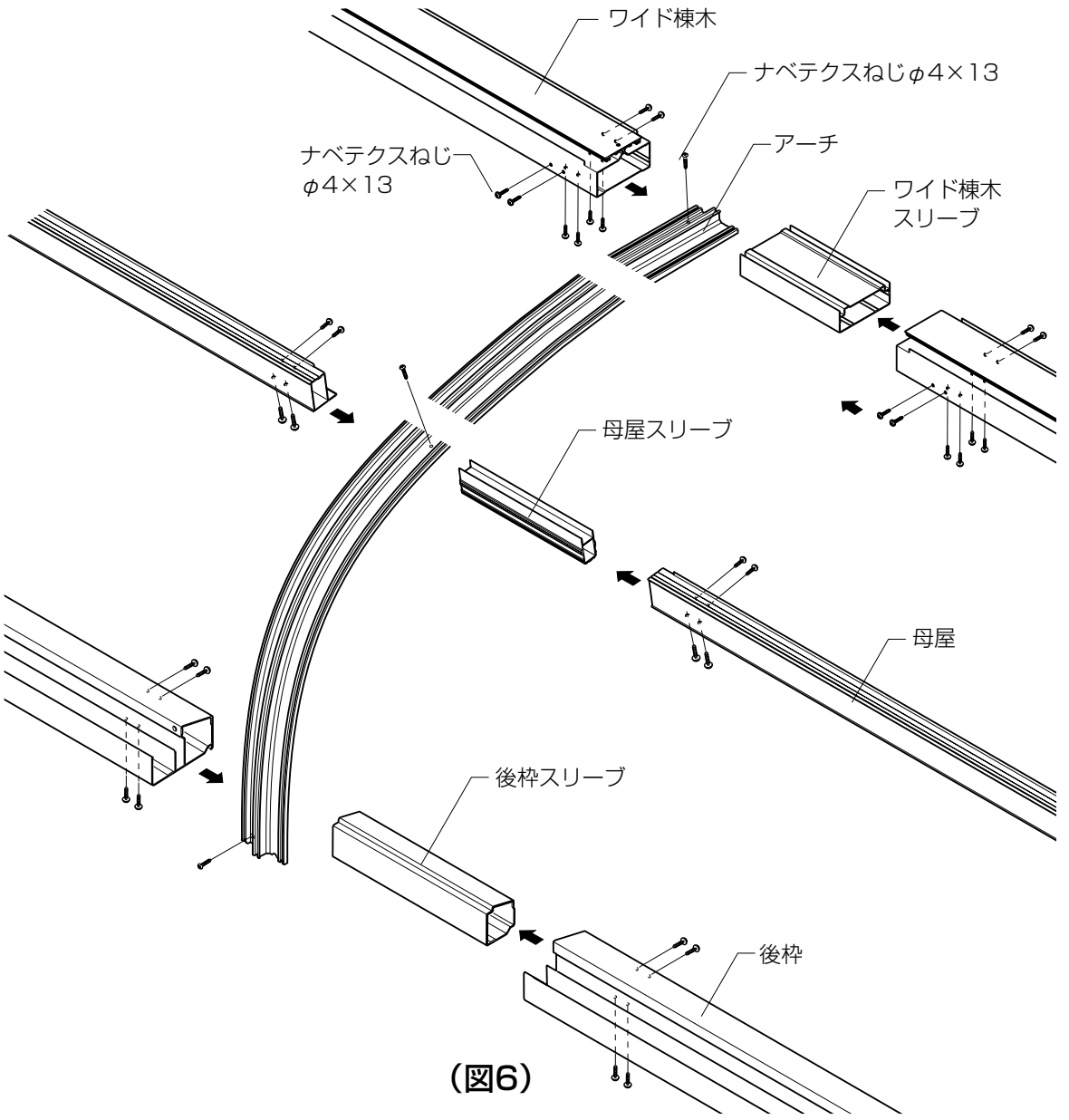
※図の二点鎖線は屋根の投影図を示します。

❷ 本体の組立て

①組立て前に、ワイド棟木・母屋・後枠の連棟側を現場加工してください。（図5）
②連棟部分を組立てます。（図6）
※連棟部分にコーキング材を充てんし、連棟スリーブでワイド棟木・母屋・後枠をそれぞれ接続します。（図7）
③ワイド棟木の接続部分にワイド棟木止水パッキンを張付けます。（図8）
※アーチカバーとワイド棟木の間にコーキング材を充てんしてください。（図8）



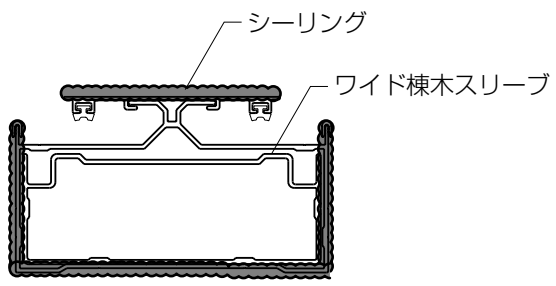
（図5）



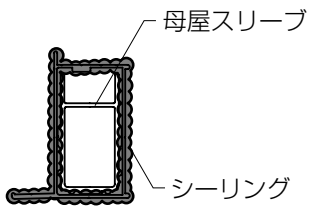
（図6）

■シーリング個所

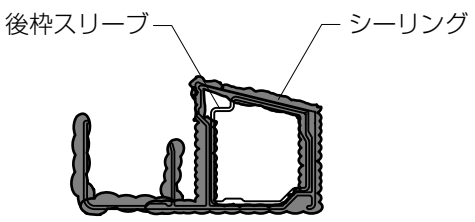
●ワイド棟木



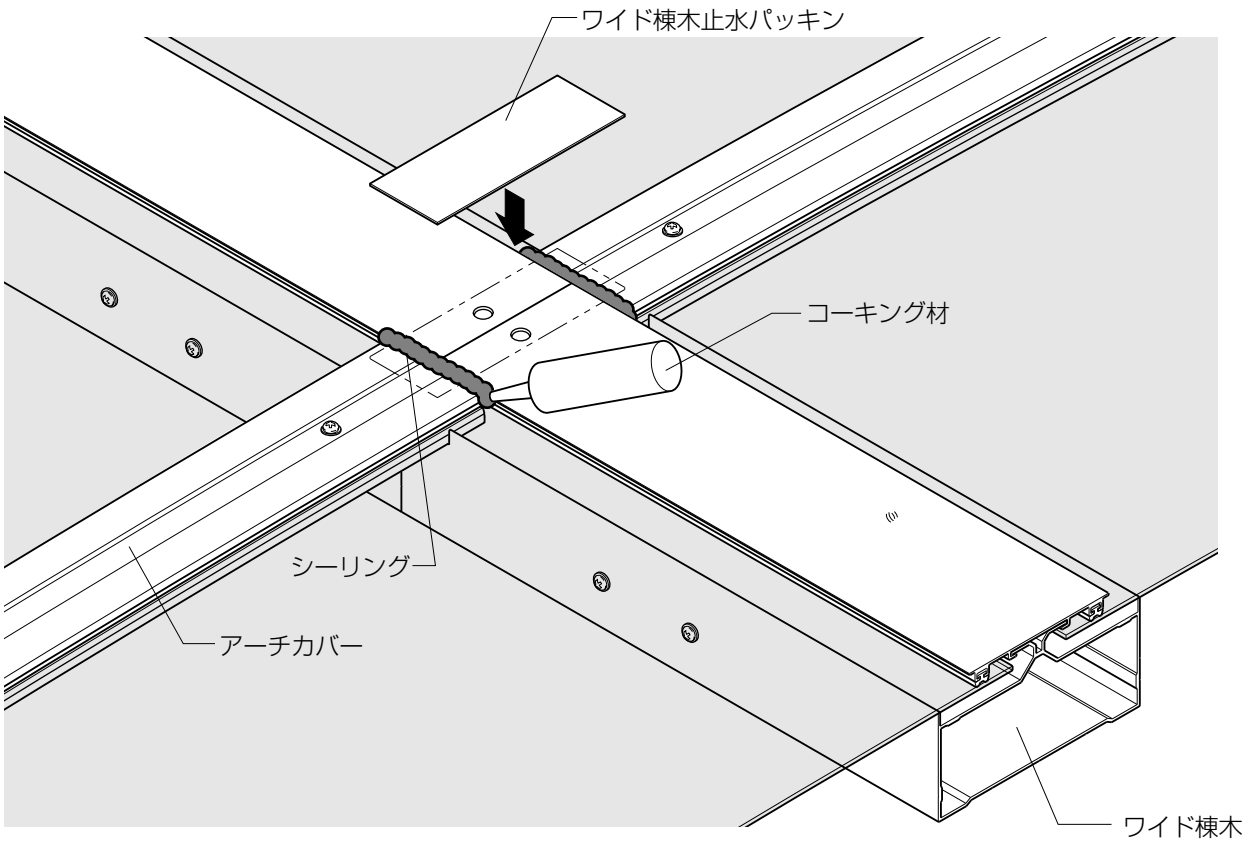
●母屋



●後枠



（図7）

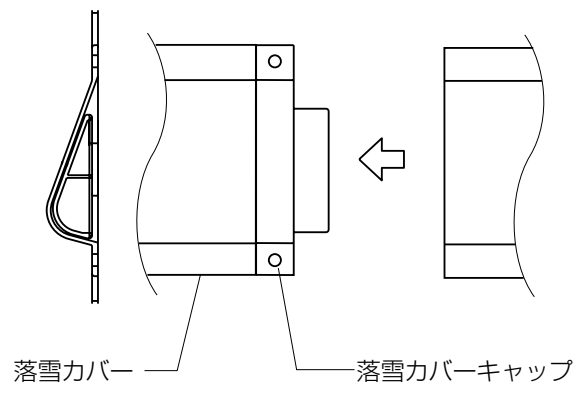


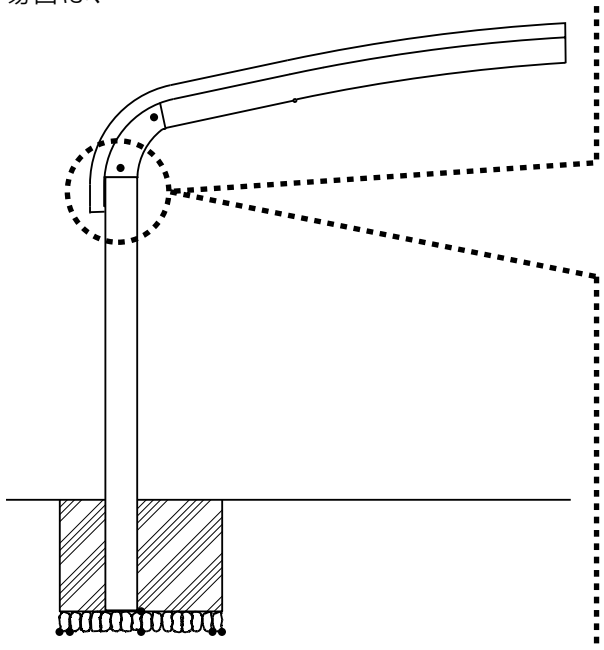
（図8）

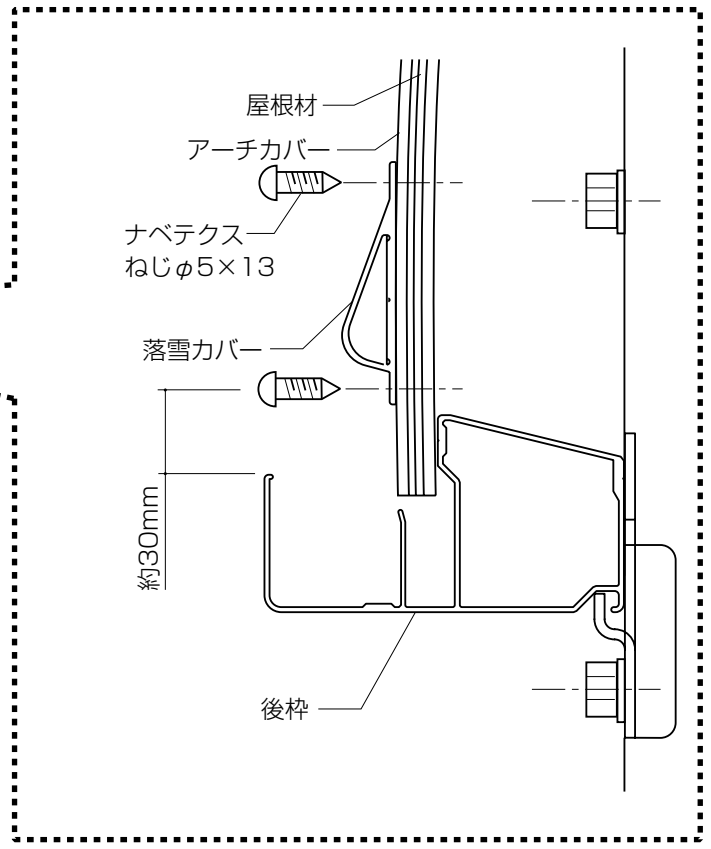
3 落雪カバーの取付け

①落雪カバーの端部に落雪カバーキャップを取付けます。
②アーチカバーの上に落雪カバーを置き、位置を決めます。
③落雪カバーをアーチカバー、側枠カバーに固定します。
※落雪カバーがアーチカバー取付けねじと干渉する場合は、
　アーチカバー取付けねじを取外してください。

※連棟時は、連棟側の一方のキャップを取り、
　もう一方のキャップと連結してください。

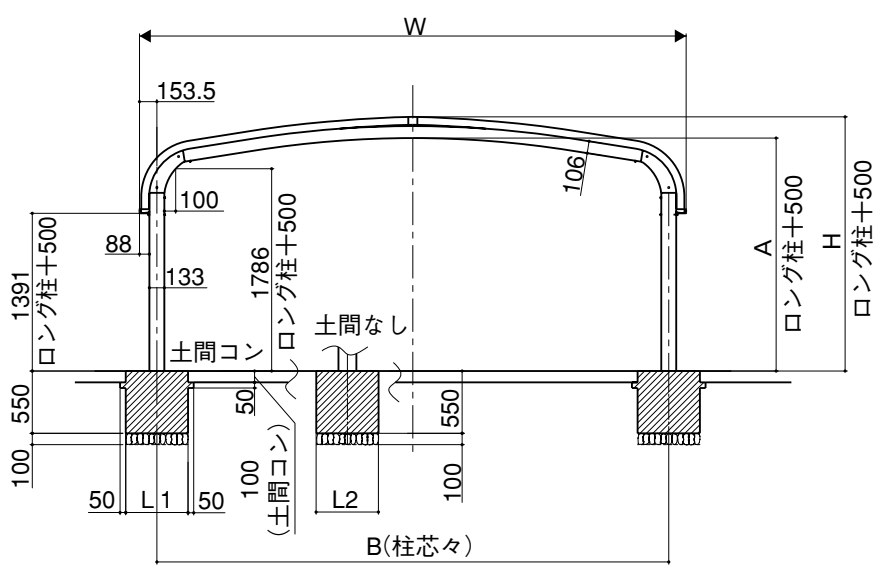


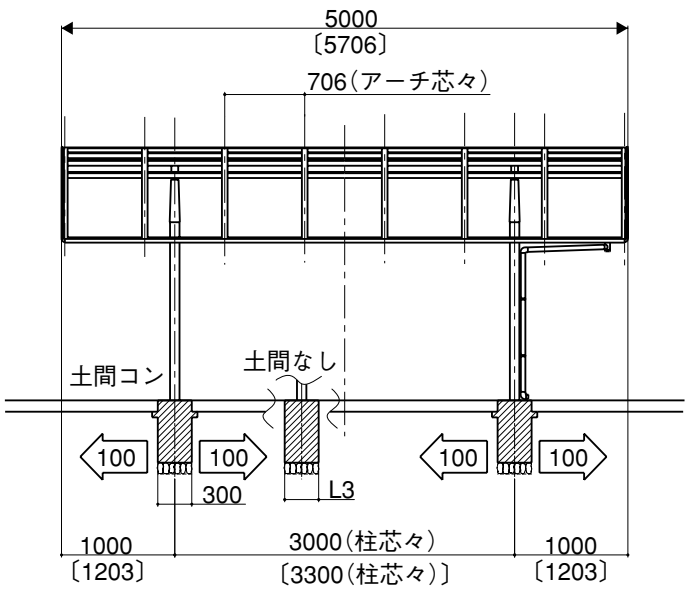




■参考納まり図

●基本タイプ

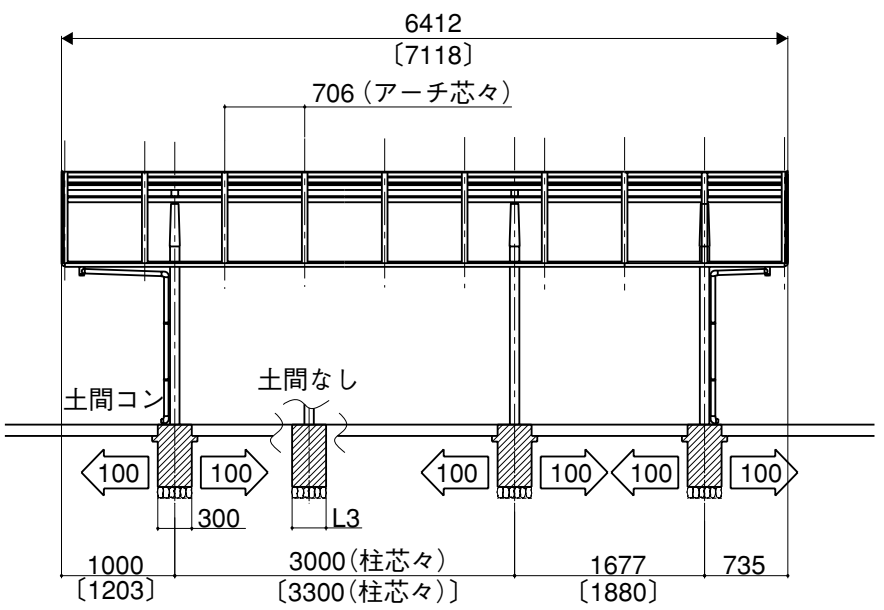




※57サイズは〔　〕に示します。

サイズ呼称	W	H	A	B	L1	L2	L3
48型	4826	2244	2057	4519	400	700	600
54型	5432	2292	2105	5125	400	700	600
60型	6053	2387	2201	5746	500	800	700

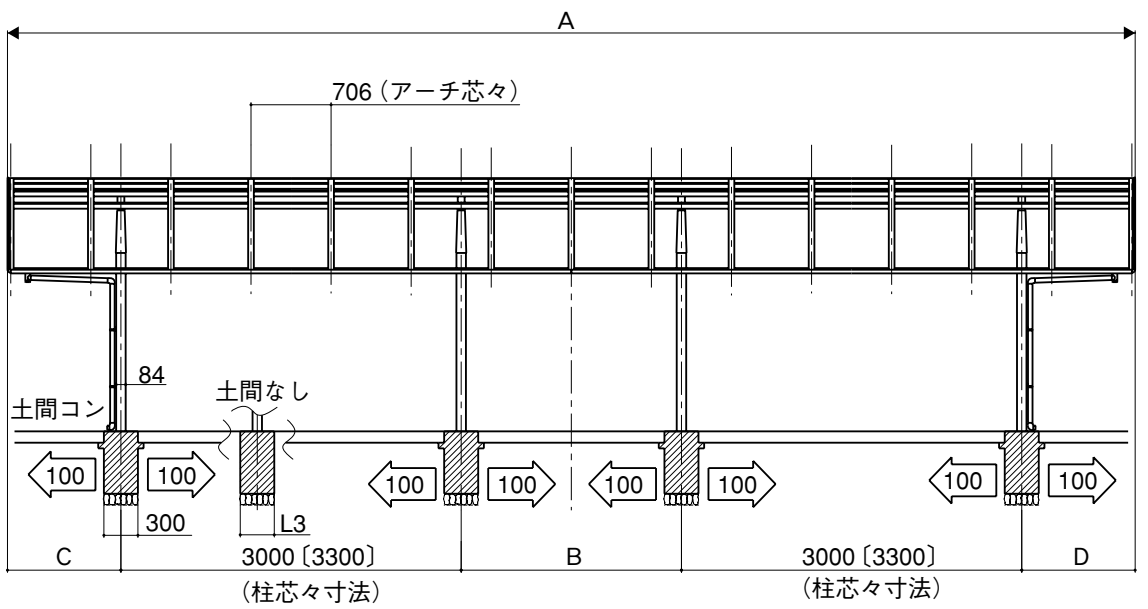
●延長タイプ



サイズ呼称	L3
48型	600
54型	600
60型	700

※57サイズは〔　〕に示します。

●縦連棟

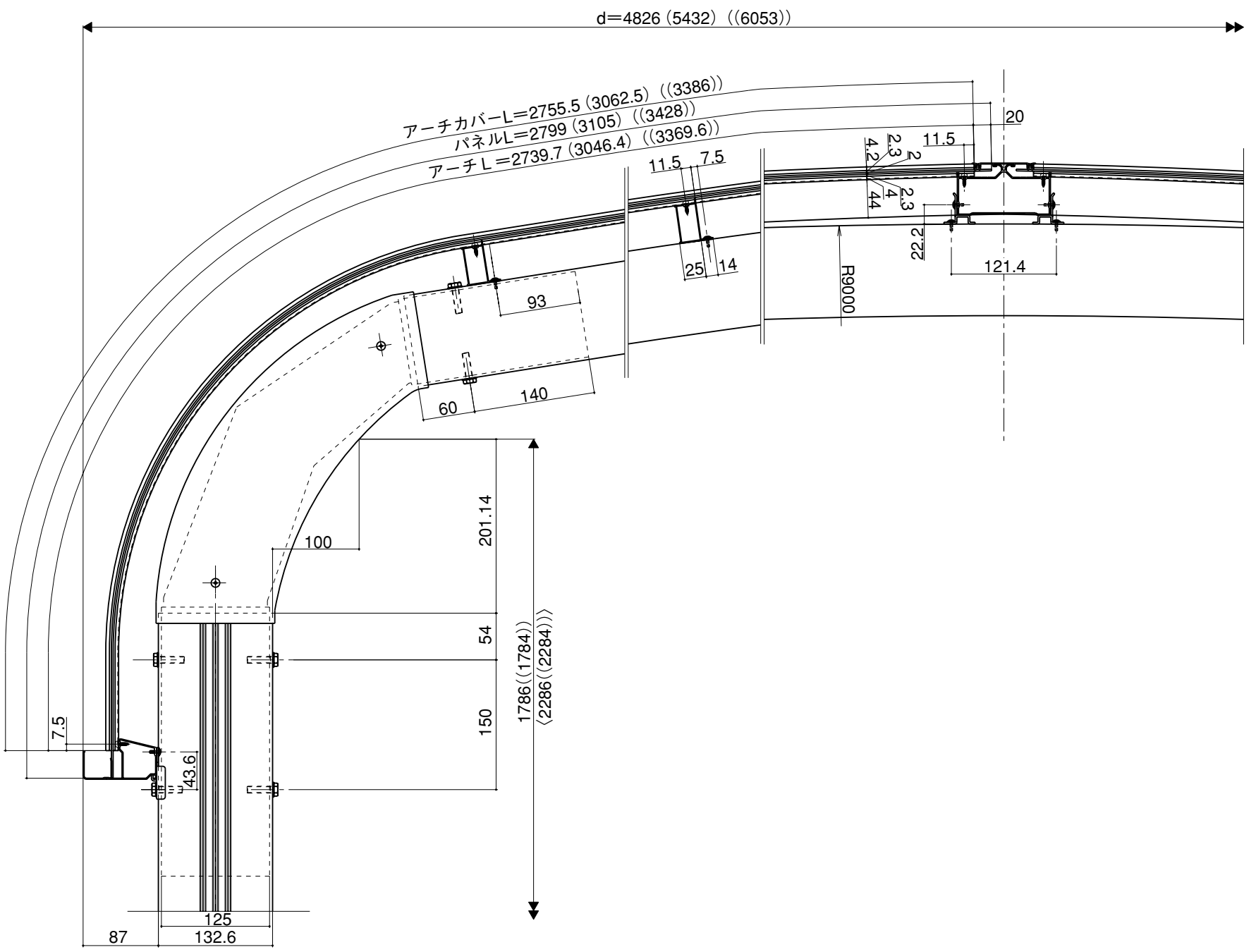


サイズ呼称	A	B	C	D
50型・50型	9942	1942	1000	1000
50型・57型	10648	2145	1000	1203
57型・57型	11354	2348	1203	1203

サイズ呼称	L3
48型	600
54型	600
60型	700

※57サイズは〔　〕に示します。
※B寸法は連棟部

●断面図



※本図は48サイズを示し、54サイズは（　）に、60サイズは((　))に示します。
※本図は標準柱を示し、ロング柱23仕様は〈　〉に示します。

■構造説明図

●柱セット

名　称	員　数	
	標準柱 2本入	ロング柱23 2本入
柱	2	2
取扱い説明書	1	1

●はりセット

名　称	員　数	
	2本入	1本入
はり	2	1

●長さセット

名　称	員　数			
	5048～54用 5748～54用	5060用 5760用	1448～54用	1460用
後枠	1	1	1	1
母屋	3	4	3	4
縦どい	1	1	–	–

●幅セット

名　称	員　数	
	50用	57用
側枠（上下）右	各1	各1
側枠（上下）左	各1	各1
側枠カバー（左/右）	2	2
アーチ	6	7
アーチカバー	6	7

●ワイド用棟木セット

名　称	員　数		
	50用	57用	14用
ワイド棟木	1	1	1
ワイド棟木カバー	1	1	1

●連棟部材セット

名　称	員　数	
	36～54用	60用
ワイド棟木スリーブ	1	1
後枠スリーブ	2	2
母屋スリーブ	6	8
部品セット	1	1

●ブラケットセット

名　称	員　数
	2本入
ブラケット	2

●部品セット

※（　　）内は60用の場合を示します。

名　称	員　数		
	ワイド 50用	ワイド 57用	ワイド 14用
後枠コーナーキャップ（L／R）	各2	各2	–
ワイド棟木キャップ	2	2	–
ブラケットカバー（L／R）	各4	各4	各2
ワイド棟木取付け金具	4	4	2
雨どいアタッチメント	2	2	2
穴ふさぎキャップ	2	2	2
アタッチメントパッキン	4	4	4
ドレンエルボφ40用	2	2	2
92° エルボ	4	4	4
でんでん	6	6	6
接着剤	2	2	2
アンカー棒（φ8×200）	4	4	2
ブチルコーキング（100g）	1	1	1
穴隠しシール（φ15）	40（48）	40（48）	20（24）
六角ボルト（Wセムス）M8×25	24	24	12
皿タッピンねじ（2種）φ5×55	8	8	4
ワッシャーヘッドタッピンねじ（2種）φ4×10（D=10）	292（348）	320（382）	96（114）
ナベテクスねじφ4×13	94（111）	105（124）	28（32）
ワイド棟木止水パッキン	4	4	1
後枠取付け金具	4	4	2
取付け説明書	1	1	–

●屋根パネルセット

名　称	員　数		
	1枚入	3枚入	4枚入
屋根パネル	1	3	4

●落雪カバーセット

名　称	員　数		
	50用	57用	14用
落雪カバー	1	1	1
部品セット	1	1	1

R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています。